

平成28年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 和歌浦小学校
作成日	平成29年3月1日

1 教育目標

健康なからだ、確かな考え、豊かな心をもち意欲的に活動する子どもを育てる。

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	毎月届くカラー刷りの学校だよりの地域回覧で学校の子どもの生活が、よく分かるのでとても良い。地域の各種団体は、学校への協力を望んでいるから必要な時は、声かけをしてほしい。	交差点に立って子ども達の安全を見守る学校長の登校指導は子どもたちの心に響いているはずだ。また、読書タイムの実践やうちどく図書取り組みは本に親しみを持つことにつながるので、素晴らしいことだ。	数回の学校訪問で、よく分からない点もあるが、回を重ねるたびに子どもたちの学習に取り組む態度がよくなってきたように感じる。学習に集中できない子もいるが指導の継続が必要ではなかろうかと思った。
取組の状況に対する意見	子どもたちの地域の学習には、どの団体も協力を惜しまない。今年は、多くの学年が地域に働きかけてくれて良かった。学校からの発信を受けてPTAも地域も協力を惜しまない。この三者の信頼関係をより深くしていきたい。	「和歌浦タイム」で基礎学力の定着も素晴らしいが、同様に読書にもこれまでのように力を注いでほしい。人との関わり合いの力を培うための挨拶運動をPTAともども力を入れていけばもっと定着すると思われる。その結果、子どもたちの人との関わり合う力がつけば、素晴らしいと思う。	本年度の「和歌浦タイム」の取り組みは、一人一人の基礎学力の向上に役立ち、素晴らしい取り組みだと思う。習熟度別の算数の授業も行われていると聞いた。子ども達一人一人が達成感を持てる取り組みを今後も続けて欲しい。
検証結果に対する意見 取組の適切さ	今年も「子ども祭り」が、盛大に行われとても楽しかった。子どもたちのためにPTAのがんばり、また、地域の各種団体の参加も多く、がんばっているのは、とてもうれしい事だ。子どもたちもすごく楽しんでいた。	子どもと先生方がともに朝の掃除に力を入れての取り組みは素晴らしい。環境がきれいで整頓されていれば、学習も能率良く進むと思う。今、このような基本的なことが軽視されがちであるが、ぜひ続けて取り組んでほしい。	読書で楽しみながら、読解力を養い、挨拶をきっかけとして他の人と関わり合う力を養い、「和歌浦タイム」で基礎学力を培う。これらのことを継続してほしい。また、家庭学習の大切さを保護者にもっと訴えて欲しい。
改善方法に向けての意見 次年度に向けて	地域の各種団体は、学校(子どもたち)の役に立ちたいと願っている。老人クラブによる昔の遊びや交流は定着してきているので今後も続けて欲しい。今年度は和歌祭実行委員会の体験学習が行われたと聞いたが、上手に地域の力を活用してほしい。	読書活動の定着、そして掃除の取り組み、挨拶の重点化、これらの生活の基本となることを大切に、力を入れるのは素晴らしいことである。この方向で子どもたちにしっかりとした力をつけてほしい。また、家庭・地域への挨拶運動を呼びかけてほしい。	「和歌浦タイム」で、基礎学力を付けるとともに読書活動を通じた読解力を養ってほしい。今、学校が力を入れていることは、大切なことばかりだから、是非とも継続してほしいと思う。この会も協力を惜しまない。

3 其他のご意見

学校長が、毎朝登校指導をすることで子どもたちに挨拶をよびかけ、また、地域の人たちにも声かけをされる。「学校だよりに」で子どもたちの様子や学校のことを発信している。大きな努力を黙々と実践されている姿に敬意を表します。また、若い先生方にもこれまで吸収されたことを伝えられている。素晴らしいリーダーシップを発揮されている。PTAも地域も何にでも協力しようと待ち構えている。放課後学習等、学校の要請があれば、喜んで協力したい。